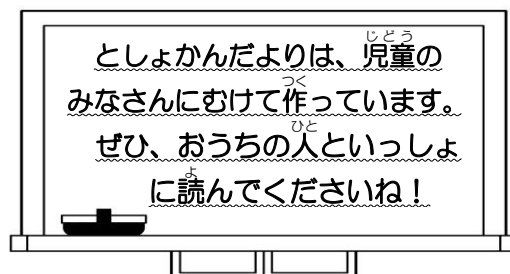




平成26年5月1日（木）城南小学校図書館



新学期が始まり、はや1ヶ月近くなりました。今月は本の予約受付もスタートです（3年生以上）。毎日たくさんのお友だちが図書館を利用しています。たくさんのお友だちが来てくれてうれしいのですが、本がたおれていたり、むりやりおしこまれていることがあります。気がついたら、なおしてくれるとうれしいです。みんながきもちよく図書館を利用できるよう、思いやりの心でお願いします。



本を読むと、 かしこく・やさしく・たのしくなる！

4月23日は、子ども読書の日でした。子どもたちから、本に親しみ、読書の楽しさを知っていると頭と心にとたくさん栄養をとることができます。

読書をする、

①かしこくなる。（知識が増える、言葉が豊かになる）

②やさしくなる。

（人の気持ちがわかる、相手の立場を考える想像力が育つ）

③たのしくなる。（本の世界でドキドキワクワクする）

★毎月第3日曜日は、“ファミリー読書の日”（家庭の日）です。「フーテレビ・フーゲーム」の時間を作り、家族そろって本を読んだり、本について語り合う時間を過ごしてみませんか？

4月の

貸出冊数

何冊かいたかな？

1年生

1,013冊
(平均14.5冊)

2年生

910冊
(平均11.8冊)

3年生

962冊
(平均13.4冊)

4年生

1,059冊
(平均15.1冊)

2014年
4月
14日～30日

6年生

626冊
(平均6.9冊)

5年生

843冊
(平均12冊)

合計 5,413冊



詩の紹介



「本は友だち。一生の友だち。子ども時代に友だちになる本、そして、大人になって友だちになる本。本の友だちは一生その人と共にある。こうして生涯話し合える本と出会えた人は仕あわせである。」
石井桃子（児童文学者）

★平成26年度図書館利用時間割★

	月	火	水	木	金
1	4の1	1の2	4の2	ことば	1の1
2		6の2	2の1		
3			5の1	ようちえん	6の3
4	3の1	5の2	3の2	みなみ	6の1
5	2の2	あすなろ	2の3		
6					

＜5月の行事＞ 健やかに！端午の節句

5月5日は子どもの日です。端午の節句ともいわれ以前は男の子の祭りとして祝われていましたが、現在は国民の祝日として、子どもたちの健やかな成長と幸せを願う日となりました。おうちの方や地域の方、先生方は城南っ子の健やかな成長と幸せを願っています！

【端午の節句のかざりや食べもの、知っているかな？】

◆こいのぼり…滝のぼりをする鯉のいきおいに、男の子の成長をかさねています。

◆五月人形…男の子のたくましい成長を願い、いさましい武者人形やよろいかぶとなどをかざります。

◆ちまき…むかし、中国では水神さまにささげる食べものでした。食べるとわざわいにあわないといわれています。

◆かしわもち…かしわの親葉は、かれても新芽が育つまで落ちないことから、「跡継ぎが途絶えない＝子孫繁栄」で縁起がいいといわれたり、「親が子のぶじを願う気持ち」につうじるともいわれています。

◆しょうぶ…強いおくりでわざわいはらうとされています。「菖蒲」が「尚武（武を尊ぶ）」につうじています。

（参考資料：「子どもと楽しむ行事とあそびのえほん」すとうあさえ・作（のら書店））
※行事の由来には、さまざまな説があります。みなさんも、本で調べたり、年長者から話をきいたりして調べてみましょう。季節の行事には、祖先から受け継がれてきた自然への感謝と共生の願いがこめられています。すばらしい文化を私たちも大切にしていきたいですね。

